

項 目	御意見・御提言
総合評価で就農率(24.5%)の向上を今後の課題とすることについて	<p>・総合評価「B」は妥当と考える。</p> <p>・課題を就農率の向上としているが、若い時期は、他産業で社会経験を積むことも重要であるので、本学が卒業時点の就農率が低いことに悲観することはないと考える。</p> <p>・自分は、長いものを消費者に直接販売しているが、リピーター限定で販売時に次年度分の注文も合わせて受けるなど経営を工夫している。これは、一旦社会に出て経済の動きをしっかり見てからでないと、取り組めるものではない。</p> <p>・7月の事業仕分けをペーパーで見たが、農大に突きつけられた課題は、そのまま農業高校にも求められていると感じた。</p> <p>・農業方面に希望を持つ学生に対しては、農大への進学を勧めており、本学の存在は有難く感じている。</p> <p>・就農に向けた人づくりに限定するならば、特化した取組みもありうると考える。</p>
基礎学力の低下について	<p>・生物工学では培地づくりにミリモルの単位の理解が必要だが、自分は細かい数字が不得手で苦労した。農業に従事するにもある程度の学力があることは基本ではないのか。</p>
資格試験・検定試験の奨励について	<p>・毒物劇物取扱者の資格の方が実際に必要なもので、実用的な毒劇等の資格取得率の向上に力を注ぐ方がよいと考える。</p>
進路指導について	<p>・大部屋で学生の相談に乗ろうとすることに、もともとの問題がある。専用の相談室がないというが、その時々で空いている部屋を探して対応して欲しい。</p> <p>・「農外分野を志向する学生の支援に限界がある」と表記しているが、本学の目的でない農外分野に対して、適切な指導ができないのは当たり前のことである。表記そのものが不要ではないか。</p>
生活指導について	<p>・寮の夜間の出入りは自由なのか。門限はしっかり守らせるべき</p>
施設整備について	<p>・施設の老朽化の問題はどうか。予算が厳しいなら、施設の利用にメリハリをつけてはどうか。</p>
その他(要望)	<p>・就農後のケアを、普及センターと連携を密にしていくことが必要である。</p> <p>3年から5年後に、実家に就農した後のケアに道を付けて欲しい。</p>